



次世代有機ELデバイス実現への研究拠点が完成

ー最先端有機光エレクトロニクス研究棟が伊都キャンパスに竣工、
開所式典(10/5)、国際シンポジウム(10/6)を開催ー

概要

九州大学伊都キャンパスに「九州大学最先端有機光エレクトロニクス研究センター(OPERA)」の研究開発拠点となる施設として、「最先端有機光エレクトロニクス研究棟」が竣工しました。

これに伴い九州大学では竣工を記念して、平成23年10月5日(水)の午後13時から開所式典(式典・記念講演・テープカット・内覧会等)、10月6日(木)に国際シンポジウムを開催いたします。

なお、開所式典当日の午前10時から報道関係者の皆様のみを対象とした内覧会も実施いたしますので、ご参加の程よろしくお願ひします。

■記念行事の内容

○記念行事の概要は以下のとおりです。

【開所式典】

- ・開催日：平成23年10月5日(水)
- ・場所：九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館1階 稲盛ホール
※テープカット・内覧会は最先端有機光エレクトロニクス研究棟にて実施。
- ・プログラム
13:00～14:30 式典(主催挨拶・来賓祝辞)
14:30～15:20 記念講演 大竹桂一(パナソニック(株)理事/映像デバイス開発センター所長)
16:00～17:30 テープカット・内覧会
※開所式典終了後18:30からレセプション(会場:ビックドラ)を開催します。

【国際シンポジウム】

- ・開催日：平成23年10月6日(木)
- ・場所：九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館1階 稲盛ホール
- ・プログラム
(午前の部/日本語講演)
10:00～12:00 講演 安達千波矢(九州大学教授/OPERAセンター長)
特別講演 柏木 正弘(熊本県産業技術顧問)
(午後の部/英語講演)
13:00～13:05 開会の辞 安浦 寛人(九州大学 理事(副学長))
13:05～14:15 基調講演 Stephen R. Forrest (University of Michigan, Vice President, Professor)
14:15～15:00 特別講演 Paul Heremans (imec Fellow, Director of Large Area Electronics Department)
15:15～16:00 特別講演 Jang-Joo Kim (Seoul National University, Director of OLED Research Center, Professor)
16:00～16:45 特別講演 Chung-Chih Wu (National Taiwan University, Professor)
17:00～17:30 講演 安達千波矢(九州大学教授/OPERAセンター長)
17:30～18:30 パネルディスカッション[モデレーター:雀部博之(千歳科学技術大学名誉教授)]
※講演者全員によるパネルディスカッション。
※シンポジウム終了後、18:30から意見交換会・ポスターセッションを開催します。

【報道関係者向け内覧会】

- ・実施日時：平成23年10月5日(水)10:00～12:00
- ・場所：九州大学伊都キャンパス「最先端有機光エレクトロニクス研究棟」
- ・申込方法：平成23年9月28日(水)までに、e-mailまたはFAXにて、下記の担当者まで、「貴社名・参加人数・ご担当者及び連絡先(部署・連絡先)」とともにお申込みください。



最先端有機光エレクトロニクス研究棟

○今回竣工した建物の概要は以下のとおりです。

【施設概要】

- ・施設名称：最先端有機光エレクトロニクス研究棟
- ・所在地：福岡市西区大字元岡 744 番地(九州大学構内)
- ・構造：鉄筋コンクリート造 3 階建
- ・面積：建築面積 940 m² / 延べ床面積 2, 441 m²
- ・総工事費：507, 780 千円(消費税込)

■施設整備の背景と効果

【安達教授の最先端研究開発支援プログラム(FIRST)採択】

○九州大学では、安達千波矢教授が平成 21 年度に世界最先端の研究開発を支援する内閣府の「最先端研究開発支援プログラム(FIRST)」に、国内トップの 30 人の研究者の一人として、その研究課題「スーパー有機 EL デバイスとその革新的材料への挑戦」が採択されました。

○採択に伴い、九州大学は平成 22 年 4 月に「最先端有機光エレクトロニクス研究センター(Center for Organic Photonics and Electronics Research: 通称 OPERA(オペラ))」を発足し、安達千波矢センター長のもと、(財)九州先端科学技術研究所をはじめ、他大学や企業など約 20 機関と共同で、次世代の有機 EL デバイスの実現に向けた研究開発に取り組んでいます。



OPERA
最先端有機光エレクトロニクス
研究センター(OPERA)ロゴマーク

○今回の施設整備により、OPERA の「最先端研究開発支援プログラム(FIRST)」の研究課題はもとより、有機光エレクトロニクス分野の研究において、我が国発祥の地である九州大学における有機光エレクトロニクス分野の教育研究の充実・加速が期待されます。

【お問い合わせ】

最先端有機光エレクトロニクス研究センター(OPERA)

担当:三宅、松波

電話: 092-802-6920

FAX: 092-802-6921

eメール: opera@opera.kyushu-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.cstf.kyushu-u.ac.jp/~adachilab/opera/>